

令和4年3月9日
中部地方整備局
清水港湾事務所

農産物の市場拡大に向けて、「清水港」を高品質な農産物の輸出拠点に！

～ 長野県松本市で「清水港農産物輸出セミナー・商談会」を初開催 ～

清水港の農産物輸出拠点化に向けて、近隣県との連携強化の一環として、3月15日（火）、長野県松本市において、農産物生産関係者、輸出事業者の皆様を対象に、清水港農産物輸出セミナーを初開催するとともに、清水港関係者との商談会を実施します。

セミナーでは、清水港からの農産物・食品輸出に関する最新の情報提供や、静岡市中央卸売市場で新たに整備中のバンニング施設（コールドチェーンを確保しつつ農産物をコンテナ詰めするための施設）を活用した農産物輸出の紹介、当事務所で実施している海上コンテナによる農産物鮮度保持試験の結果報告などを行い、清水港を活用した農産物・食品の輸出可能性等について知見の共有を図ります。

令和3年8月29日に中部横断自動車道（静岡－山梨）の全区間が開通し、静岡県と長野県との時間的距離が短縮されました。これを契機に、長野県や山梨県も含め、農産物等の広域的な輸出拠点としての清水港の機能強化に向けた取組を官民一体となって推進して参ります。

1. 開催概要

日時 令和4年3月15日（火）10時00分～11時30分
場所 松本商工会館6階会議室（長野県松本市中央1-23-1） ※Web 併用開催
主催 国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所
内容 静岡市中央卸売市場の輸出拠点化について（静岡VF株式会社）
清水港からの農産物輸出の現状（JA静岡経済連 他）
農産物輸出支援制度の紹介（ジェトロ静岡貿易情報センター）
清水港からの農産物・食品の輸出促進に向けた取組（清水港湾事務所）

2. 取材

- 取材いただける報道機関の方は、下記 URL または右 QR コードから、申し込みフォームに必要事項を記入の上、お申し込みください。
<https://forms.gle/qnR28hHA2sT9vsiK8>（申込期限：3月11日）
- 当日は、9時30分から受け付け開始となります。
- カメラ等による撮影は可能です。なお、会場取材の際は、報道機関名が確認できる取材者証（腕章）等の着用をお願いいたします。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場のご参加は各社最大3名までとし、マスク着用を徹底いただくようお願いいたします。



3. 添付資料

「清水港農産物輸出セミナー及び商談会」開催案内

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、港湾空港タイムス、港湾新聞社、日本海事新聞社、海事プレス、マリタイムデーリーニュース、長野県庁会見場

5. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所
企画調整課 木全（きまた） 平野（ひらの） Tel 054-352-4148

清水港農産物輸出セミナー及び商談会

主催：国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所

令和3年8月に中部横断自動車道(山梨⇄静岡間)が全線開通し、ますます近くなった清水港をより身近に感じていただくため、農産物の生産者、輸出事業者の皆様を対象に、清水港農産物輸出セミナー及び商談会を開催いたします。

2022年**3月15日** (火) 10:00～11:30 (受付開始 9:30～)

場所：松本商工会館 6階会議室 (長野県松本市中央1-23-1)

- ・オンライン併用
- ・参加無料・事前申込

JR篠ノ井線利用：松本駅お城口から徒歩約4分
長野自動車道利用：松本ICから約10分、
近隣の有料駐車場(Mウイング駐車場ほか)のご利用

プログラム(予定)

1. 新たな農産物輸出拠点へ(静岡VF株式会社)
2. 清水港からの農産物輸出の現状(JA静岡経済連 他)
3. 農産物輸出支援(ジェトロ静岡貿易情報センター)
4. 清水港からの農産物・食品の輸出促進に向けた取組紹介
(国土交通省 清水港湾事務所・みなと総合研究財団)

～名刺交換会・商談会～



参加申込 (3月9日まで) ※ご記載の情報については当該説明会以外の目的には使用しません。

下記URLまたはQRコードから、申し込みフォームに必要事項を記入の上、お申し込みください。

<https://forms.gle/qnR28hHA2sT9vsiK8>



お問い合わせ先

一般財団法人 みなと総合研究財団 担当：飯尾、苮木 E-mail: agri@wave.or.jp

【会場参加の感染対策について】

- 会場参加の人数を定員の半数程度に制限します
- 37.5度以上の熱がある方、体調不良の方は入場をお断りすることがあります
- 入場前には手指の消毒、マスクご着用をお願い致します
- 会場内の消毒・換気等を徹底します